



ピオーラちゃん

社協は、地域福祉
(助け合いの地域づくり)に
取り組む団体です！



新聞紙スリッパを体験！

2023夏のボランティア体験
本会では、中高生を対象にボランティアや福祉に関する学びと体験の機会を提供することを目的として「夏のボランティア体験(夏ボラ)」を実施しています。
今年度の夏ボラでは、防災について考える研修会を行い、参加者は災害時に自分にできることなどを考えました。詳しくは2ページをご覧ください。

発行 社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

〒718-0016 新見市金谷 640 番地の 1 TEL(0867)72-7306 FAX(0867)71-2088
E-mail : syakyo-honsho-1@ex.city.niimi.okayama.jp URL : <https://niimi-shakyo.jp/>



夏のボランティア体験

「災害時にわたしたちができることを考えよう」

7月9日に新見市地域福祉センターで、夏のボランティア体験(夏ボラ)として、「防災」や「災害時にできること」をテーマにした研修会を実施し、中学生28人の参加がありました。

参加者は、平成30年と令和元年に新見市で起こった集中豪雨災害の様子を写真でくり返り、災害時に社会福祉協議会などが設置する「災害ボランティアセンター」の役割や、災害時にボランティア活動をする上で必要な心構えなどについて学びました。

続いて、災害支援ネットワークNPOかけはしの大森功資氏を講師として、新見市の防災マップを見ながら「いつ・だれが・何をするか」を避難レベルごとに考え、備えや避難所へ行くまでの行動を「マイ・タイムライン」として作成しました。



マイ・タイムライン



↑防災マップを見ながら避難所を確認し、マイ・タイムラインを作成!

参加者の感想

- ▶ 災害に備えて、家族と役割分担を考えたり、たくさん話し合っておくことが大切だと感じた。
- ▶ 地域の人へ避難の声掛け・見守りを行いたい。
- ▶ 避難所で手伝えることをしたい。

そのほか、防災グッズ体験として、新聞紙でスリッパを作ったり、段ボールや発泡スチロールでベッドを組み立てたりして、実際に使ってみました。
また、参加者は夏ボラで学んだ防災知識を家族や友人、地域の人などに広めるために、事後学習として「防災新聞」づくりにも取り組みました。
本会では、これからも次世代を担う中高生への福祉教育に取り組んでいきます。

みんなで協力すれば
あっという間!



発泡スチロールベッド

小さい箱をいくつも入れて
強度UP!



段ボールベッド

「防災新聞」は、公民館や学校、にいみ福祉大会(8ページ参照)の会場などに掲示する予定です。

TOPIC NEWS

にいみ版無理しない地域づくり講座'23閉講

今年度は8人の受講生が修了しました！

“わたし”からはじまる
地域づくり



本会では、今後も地域活動に意欲のある人が、「無理なく楽しく」地域活動に取り組めるよう、支援していきます。

本講座は令和2年度から定期的に開催しており、参加者にとって、地域活動に取り組んだり、新たな仲間をつくるきっかけになっています。

この講座では、普段自分が気になっていることや関心のあることを言葉で表現することで考えを整理し、これから取り組みたいことを企画書（マイプラン）としてまとめていきます。最終日の7月29日は、3日間の講座を通じて作成したそれぞれのマイプランを発表しました。

地域活動の担い手育成を目的として、「無理しない地域づくり講座」を5月から7月にかけて3回の日程で開催し、大学生から70代までの計8人が受講しました。

マイプラン紹介

受講生のマイプラン（キーワードのみ）を紹介します！



1 ひとり暮らし高齢者訪問活動

2 だれもが気軽に参加できる地区民運動会

3 人の為は自分の為 私地域活動

4 空き家を活用したふれあいサロン

5 介護予防 × 環境整備 付加価値をつけた地域活動

6 地域で育つ子ども達の地域大冒険！

7 みんなが気軽に集える居場所（カフェ）づくり



受講生の声



- ▶ 地域づくりについて、色々考えるようになった。
- ▶ 自分の活動や想いを見つめ直す機会になった。
- ▶ 講話や助言、励ましの言葉で頑張ろうと思った。
- ▶ 他の受講生の考えていることや想いに感動した。
- ▶ 講座を通して、知見が広がり、今後の活動に活かしたり、このつながりを大切に活動していきたい。

地域共生のまちづくりを目指して

地域運営組織が設立されました



今年度新たに3地区で地域運営組織が立ち上がりました。地域共生社会の実現に向けて、地域独自の課題解決やまちづくりに取り組む住民主体の組織で、地域の将来を担う子どもたちの意見も取り入れて設立されます。

本会では、設立後も地域福祉活動推進のため、各組織の福祉部会などと連携して、地域での支え合い活動の充実に取り組みます。

希望のふる里布瀬親交会 (大佐布瀬)

- 設立：令和5年4月29日
- 代表：森岡 繁信 会長
- 目指す将来像：『地域住民の親交を深め笑顔あふれ希望の住みよい地域へ』



ふるさと宮河内会 (哲多町宮河内)

- 設立：令和5年6月18日
- 代表：西村 邦雄 会長
- 目指す将来像：『みんなが笑顔で楽しい地域へ』

みんなが元気な高瀬乃里 (神郷高瀬)

- 設立：令和5年7月23日
- 代表：坂本 壽文 会長
- 目指す将来像：『一人ひとりが地域の主役みんなが自分の力で高瀬を元気に』



●写真は各地域のワークショップ（大人から子どもまで、みんなで地域の未来について考える場）の様子です。

「孤独や孤立のない」

「支えあいの地域づくり」研修会



講演する高山会長

7月3日に、まなび広場に
み小ホールで、新見市民生委員
児童委員協議会との共催で「支
えあいの地域づくり研修会」を
開催し、民生委員・主任児童委
員約90人の参加がありました。
研修会では「孤独、孤立をど
う防ぐか」をテーマとして、岡
山県民生委員児童委員協議会の
高山科子会長と新見公立大学地
域福祉学科の山本浩史教授の講
演があり、参加者は民生委員制
度のルーツや役割、地域での孤
独・孤立の防止のために必要な
ことなどを学びました。講演の
中で高山会長は、「地域住民の
孤独・孤立を防ぐためには、民



生委員自身も孤立せず、行政と
社協、民生委員が『三本の矢』
となつて協力して活動すること
が大切」と支援者間の連携の重
要性について話されました。
参加者からは、「民生委員の
活動が大切なものだ」と改めて感
じることができた。地域の人に
顔を覚えてもらえるよう努力し
たい」「自分が地域のために何
ができるのかと考えさせられ
た」などの感想がありました。

第10回 なんでも相談会を開催します

予約不要・相談無料

毎日の生活の中で、法律や福祉について困っていること、悩んでいることはありませんか。
「なんでも相談会」では、安心して地域で生活できるように、弁護士や司法書士などの専門家が、
相続・借金・不動産・成年後見制度などあらゆる困りごとの相談に応じます。
どなたでも気軽にご相談ください。

■日時： **9月9日(土)** 午後1時30分～4時30分

■場所：新見市地域福祉センター（新見市金谷 640-1）

■共催：新見市

■後援：スマイルソーシャルワーカーズにいみ、岡山県介護支援専門員協会新見支部

相続

不動産

借金
お金

成年後見
制度

当日参加予定の専門職

弁護士、司法書士、建築士、保健師、社会福祉士
精神保健福祉士、宅地建物取引士、介護支援専門員 など

同会場で同時開催

相続に関する研修会
(午後2時～3時)





「にいみの町を良くするしくみ。」

＼赤い羽根共同募金にご協力ください／

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、身近な地域で取り組まれる様々な福祉活動を応援しています。

今年度も10月1日から12月31日まで共同募金運動を実施しますので、皆さまのあたたかいご理解とご協力をお願いします。

～令和4年度、新見市では主にこのように活用されました～

地域福祉についての理解を広げるために

- ・福祉大会
- ・福祉委員の活動充実
- ・にいみあんしんカードの作成

いつまでも安心して暮らせる地域をつくるために

- ・高齢者を対象とした友愛訪問活動 (延べ5,650回)

「ふれあいの場」「仲間づくりの場」を増やし、見守り合う地域をつくるために

- ・ふれあいきいきサロン活動への助成 (市内72カ所)

無理なく楽しく地域を支える担い手を育てるために

- ・無理しない地域づくり講座

ボランティアの心を育み、やさしさあふれる地域をつくるために

- ・小中高校生への福祉教育
- ・災害ボランティア養成講座
- ・傾聴ボランティア養成講座



出前福祉教室の様子



防衛協会からの寄付の様子

寄付ありがとうございます

6月21日に新見公立大学鳴滝祭実行委員会(大盛月里実行委員長)から大学祭で行ったチャリティーバザーの収益金を、7月28日に新見市日本原防衛協会(内田一隆会長)から設立15周年の記念として、それぞれ本会に寄付金をいただきました。

また、6月22日に、もったいない市実行委員会主管新見法人会女性部会(大西映子部会長)から、6月11日に行った「もったいない市」で市民から募ったインスタント麺など約120点の食料品を本会フードドライブ(食料寄付)事業に寄付いただきました。

今回寄付いただいた金品は、本会の地域福祉推進事業や、食料支援事業などに役立てます。ありがとうございました。

ご寄付ありがとうございました。

令和5年
6月~7月

令和5年6月1日から令和5年7月31日までに、本会本所・各支所に寄せられたご寄付について報告いたします。(敬称略・順不同)

寄せられた寄付金は各種団体助成、友愛訪問事業、ふれあいいきいきサロンなどの福祉活動に有意義に活用させていただいております。

【香典返し】

唐松 塚本 美鶴

(亡母 中原 緑)

下熊谷 藤森 貴広

(亡母 植田恵美子)

下熊谷 川口 裕昭

(亡父 政昭)

豊永宇山 家本 貢

(亡母 寛子)

新見 櫻本 洋子

(亡子 実佳)

新見 藤本 明照

(亡父 定明)

西方 串馬 朝昭

(亡父 清美)

西方 古家 孝之

(亡父 昭)

西方 佐々木翔太

(亡母 朋子)

西方 小林 幸生

(亡母 和子)

大佐田治部 豊田 浩史

(亡父 芳一)

大佐永富 綱島 大地

(亡父 一則)

神郷油野 上村 泰造

(亡母 あさ子)

哲多町蚊家 空 輝雄

(亡妻 美佐子)

哲多町花木 川上 健治

(亡母 千枝子)

哲西町大野部 小谷 昌子

(亡父 運重)

哲西町大野部 清水 仁

(亡子 紀行)

哲西町上神代 田辺 宗明

(亡母 金代)

哲西町矢田 小田 康

(亡子 康雄)

【一般寄付】

京都府福知市 片岡 聖信

哲西町矢田 老人クラブ白菊会

(老人クラブ解散のため)

新見公立大学

鳴滝祭実行委員会

新見市日本原防衛協会

フードドライブ事業へ
食料等の寄付

株式会社村上興業、岸本操、吉國明美、赤木幸夫、もったいない市実行委員会主管新見法人会女性部会、山谷勝己他17名 442点

貸出福祉車両のご案内

本会では、車いすのまま搭乗できる車両や、スライドシート車両など福祉車両の貸出を行っています。

福祉車両が必要な人の入退院や通院、その他外出などに必要な人は、☎72-7306 (社協 総務課) まで連絡ください。



●料金：無料
(使用後、燃料満タンで返却ください。)

各種相談窓口を開設します



心配ごと相談

場所：新見市南庁舎

9月20日(水) 9:00~12:00

10月18日(水) 9:00~12:00



法律相談(要予約)

場所：新見市地域福祉センター

9月20日(水) 10:00~15:00

10月18日(水) 10:00~15:00

法律相談予約先 電話：72-7306
社協 地域福祉推進課

ピオーラカフェ開催のお知らせ



期 日：9月27日(水)
13:30 ~ 15:30

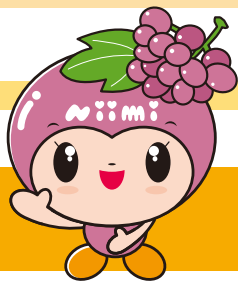
場 所：新見市地域福祉センター

内 容：・講話：訪問歯科診療
~認知症と口腔ケア~
(宮地歯科 宮地恭祐院長による)

・大学生企画コーナー など

参加費：200円(申し込み不要)





ふだんの 暮らしを しあわせに

令和5年度 にいみ福祉大会

市内で活発に行われている地域福祉活動について、広く市民の皆さまに知ってもらい、多くの地域に広がっていくことをめざして、にいみ福祉大会を開催します。

1. 支えあい活動の取組発表

- ① 哲多町大田地区【給食サービス】（大田地区ふるさと振興協議会）
- ② 上市地区【お話し訪問活動】（上市地区社会福祉協議会）

2. 記念講演

「子どもたちに夢を！～100年後の岡山へつなぐバトン～」

（株）ファジアーノ岡山スポーツクラブ 代表取締役社長 北川 真也 氏



©FAGIANO OKAYAMA

■と き：**11月4日（土）** 13：30～16：00（13：00 開場）

■と ころ：まなび広場にいみ大ホール

■申し込み方法：電話またはメール（番号・アドレスは表紙に記載）で、住所・氏名・電話番号を添えてお申し込みください。（申し込み締め切り10月20日（金））

■大会の詳細は、本会本所・各支所に設置またはホームページに掲載のチラシをご覧ください。

求人募集

新見市社会福祉協議会職員募集のお知らせ

職 種	介護職（訪問介護・通所介護等） 若干名
採用日	令和6年4月1日
募集要件 <small>①～③の全てを満たす方</small>	①35歳以下の人（令和6年4月1日時点） ②介護福祉士の資格を有する人 ③普通自動車運転免許証を有する人 （②③は取得見込みを含む）
給 与	本会職員就業規程により支給
募集期間	9月1日～9月29日（郵送の場合は必着）
試 験	10月22日（日）新見市地域福祉センター
応募方法	本会本所・各支所窓口またはホームページで「職員募集要項」を確認の上、応募ください。
問合せ先	社協 総務課（72-7306）

※募集要件を満たさない方、パート勤務を希望の方などもお気軽にお問い合わせください。



介護者のつどい・ くつろぎの家

日 時：**10月28日（土）**
10:00～15:00

場 所：新見市地域福祉センター

内 容：・みんなで踊ろう！安来節
・秋を描こう
～パステルアート～ など

申し込み先：社協 介護保険課

☎72-7316（要申し込み）

●要介護家族もご参加いただける「くつろぎの家」も同時開催しますので、ぜひご参加ください！